

広報とうかい  
人・自然・文化が響き合うまち

# Tokai

September [No.739]

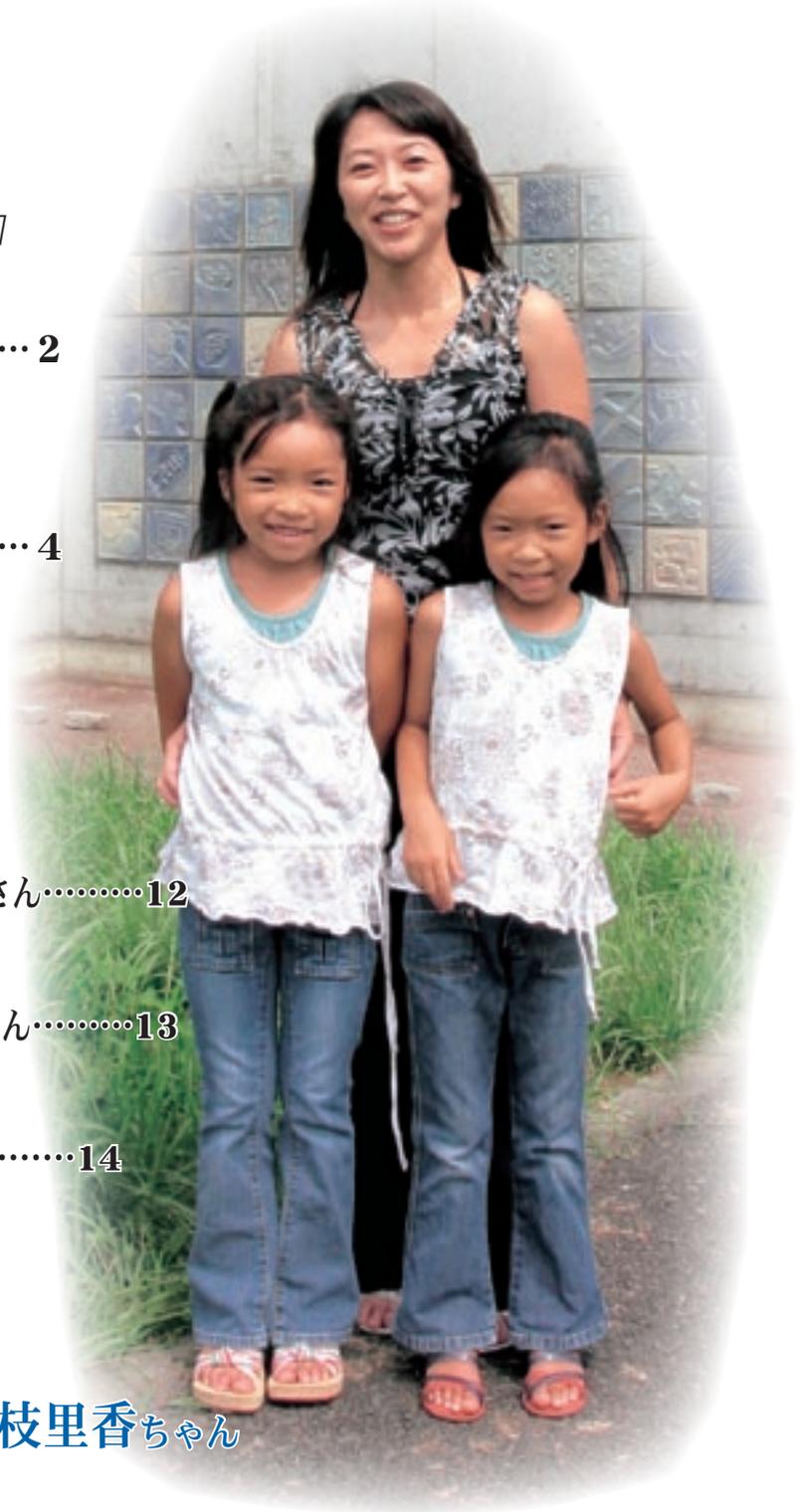
9・10

Bi-monthly Magazine  
for The People of Tokai

2006年[平成18年]

## Contents [9月の主な話題]

- 高齢者のための保健福祉サービス……………2  
生涯にわたり健康で  
生き生きと暮らせるように
- 国民保護訓練に向けて～その3～……………4  
もしもの事態に備えて
- 新しい村立東海病院……………6
- 村政への提案レター……………7
- ず～むあっぷ「まちの風景」……………10
- 青少年育成体験記(PART.78)―[舟石川]小林敦さん……………12  
ドッジボールを通して
- 今どきの青少年(VOL.88)―[船場]井上竜太郎さん……………13  
弓道を通して
- このパトロールカーが子どもたちを見守ります……………14
- 図書館トピックス……………15
- いんふおめーしょん……………16
- わが家の子育て奮戦記……………20  
[船場]渡辺智美さん・美香ちゃん・枝里香ちゃん



# 高齢者のための 保健福祉サービス

高齢社会を迎えた今、村では、高齢者が住み慣れた地域で生涯にわたり健康で生き生きと暮らせるように、自立した生活を支援するサービス、介護する家族の負担を軽減するサービスなど、さまざまなサービスを提供しています。そこで、今月号では主なサービスの概要について、ご案内します。

●問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係  
(☎282-1711 内線1162)

## 在宅生活支援事業

### ○軽度生活援助

家周りの手入れなどの簡単な日常生活援助を行います。【対象】在宅でおおむね65歳以上の一人暮らしの方および虚弱高齢者世帯の方で、援助が必要な方 【利用料】1時間当たり200円

### ○通院時タクシー利用料金の助成

居宅から病院・診療所などへの通院に村内のタクシーを利用した場合、料金の一部を助成します。【対象】65歳以上で「要介護1」以上の方、身体障害(1・2・3級)者、知的障害(㉔・㉕)者、精神障害(1・2級)者、難病疾患者 【助成額】利用料金の2分の1で、5000円を上限とします(助成券を交付)。【助成回数】年48回まで(慢

性透析療法治療者は年144回まで)

### ○配食サービス(毎日型・週1回型)

栄養バランスの取れた食事を配達し、利用者の安否確認を行います。毎日型(昼食・夕食のどちらか一方)と週1回型の2種類があります。【対象】おおむね65歳以上の一人暮らしの方、虚弱高齢者世帯の方、一人暮らしの身体障害者で、食事を作ることが困難な方 【利用料】1食当たり 毎日型：400円、週1回型：無料

### ○愛の定期便

乳酸菌飲料を週3回配達し、健康の増進を図り、利用者の安否確認を行います。【対象】おおむね65歳以上の一人暮らしの方 【利用料】無料

### ○緊急通報システム

居宅に緊急通報装置を設置し、急病などで緊急援助を必要とする場合に緊急ボタンを押すことで、消防署に救済を求めることができるシステムです。また、週1回の電話や月1回の巡回による安否確認も行います。【対象】おおむね65歳以上の一人暮らしの方、高齢者世帯の方、一人暮らしの重度身体障害者 【設置費・利用料】無料

### ○住宅用火災警報器購入費の助成

居宅に設置が義務付けられている住宅用火災警報器の購入費の一部を助成します。【対象】所得税非課税世帯に属する、65歳以上の一人暮らしの方および寝たきりの方 【助成額】住宅用火災警報器の購入費の2分の1で、5000円を上限とします(1世帯当たり1個のみ)。

### ○訪問理美容サービス

理美容師が高齢者宅を訪問し、年6回まで理美容サービスを提供します。【対象】在宅で「要

介護3・4・5」の方、身体障害(1・2級)者、または65歳以上で老衰、心身の障がいなどにより一般の理美容所での利用が困難な方 【利用料】1800円/回

### ○住宅リフォーム費の助成

高齢者向けに居室などの改修を行う場合、費用の一部を助成します。【対象】虚弱高齢者世帯の方、または虚弱高齢者のいる世帯(同居者全員が住民税非課税者) 【助成額】改修費用の4分の3で、60万円を上限とします。

### ○住宅整備資金の貸し付け

高齢者の住環境を改善するため、住宅の増築に必要な経費の貸し付けを行います。【対象】60歳以上の方と同居する親族の方 【貸し付け限度額】240万円(年利1.8%) 【返済期間】10年以内

### ○デイサービス(通所介護)

在宅で日常生活を営むことに支障がある高齢者を支援するため、日常動作訓練や入浴などの各種サービスを提供します。【対象】おおむね65歳以上の要介護認定で「自立」と判定された方 【利用料】介護保険「要支援1」の単価の10%

### ○ショートステイ(短期入所)

在宅で介護を受けることが一時的に困難になった高齢者を、短期的に特別養護老人ホームでお世話します。【対象】おおむね65歳以上の要介護認定で「自立」と判定された方 【利用料】介護保険「要支援1」の単価の50%



### ○寝具乾燥消毒サービス

寝具乾燥消毒サービス車が自宅で寝具を乾燥、消毒します(年間6回まで)。**【対象】**60歳以上の在宅の方で、寝具の衛生管理が困難な方  
**【利用料】**3000円/回(1回当たり寝具4枚程度まで)

#### 家族介護支援事業

### ○徘徊高齢者等位置探索サービス

徘徊による高齢者などの探索用に、携帯用位置探索器の貸し出しを行います。**【対象】**おおむね65歳以上の徘徊癖のある高齢者および知的障害者を介護している方 **【利用料】**1万5750円(登録料として)

### ○家族介護用品購入費の助成

在宅で介護している家族の方に、紙おむつなどの介護用品を購入する費用を助成します。**【対象】**常時介護を必要とする、65歳以上の寝たきりの高齢者、認知症の高齢者、および身体・知的障害者を在宅で介護している方 **【助成額】**年間7万2000円(助成券を交付)

### ○家族介護者交流事業

在宅で寝たきりの高齢者などを介護している家族の介護についての研修会や心身のリフレッシュ、情報交換のための交流会を実施します。**【対象】**65歳以上の「要介護2」以上の方、身体障害(1・2級)者、知的障害(A・A)者、および精神障害(1級)者を在宅で介護している家族の方 **【参加費】**無料



### ○在宅介護慰労金

在宅で介護している家族の方に慰労金を支給します。**【対象】**65歳以上の「要介護4・5」の方を在宅で介護している家族の方**【支給条件】**前年8月1日から7月31日までの過去1年間に介護保険のサービスを利用していないこと **【支給額】**5万円

### ○在宅サービス利用料の助成

在宅サービスを受けたときの費用の一部を助成します。**【対象】**在宅で、介護保険のホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイサービス、訪問入浴サービスなどを受けた方、または村で実施しているデイサービス事業、ショートステイ事業を利用した方で、所得税非課税世帯に属する方 **【助成額】**利用した在宅サービス費用の10分の7(村で実施しているショートステイ事業を利用した場合は、10分の5)

#### 介護予防事業

### ○高齢者健康教室

転倒予防の体操やレクリエーション、生活改善教室などを行い、健康的に暮らせるよう指導します。**【対象】**おおむね65歳以上の方 **【利用料】**無料

### ○生きがいづくり支援事業

#### (生きがいデイサービス)

高齢者の健康を維持し、社会参加ができるよう健康体操や趣味活動などを行います。**【対象】**65歳以上の方 **【参加費】**350円/回

### ○万歩計貸与事業

高齢者の健康づくりウオーキングのため、万歩計の貸し出しを行います。**【対象】**65歳以上の方 **【利用料】**無料

### ○もの忘れ検診と認知症予防・リハビリ教室

もの忘れに対する不安解消や認知症の予防を目的に行います。**【対象】**もの忘れおよびその予防に関心のある方 **【利用料】**もの忘れ検診：1次検診は2000円、2次検診は健康保険の自己負担分の20% 認知症予防・リハビリ教室：材料費のみ

### ○筋力トレーニング教室

筋力や柔軟性、バランス能力を高め、要介護・要支援状態に陥ることの予防を目的に行います。**【対象】**65歳以上の足腰に不安を感じている方など **【参加費】**3000円/回(全28回)

#### その他の事業

### ○はり・きゅう・マッサージ等施術費の助成

心身の健康増進を目的に、はり、きゅう、あん摩、マッサージ、指圧の施術を受けた費用の一部を助成します。**【対象】**70歳以上の方、または身体障害(1・2級)者 **【助成額】**10000円/回(年間12枚を限度として助成券を交付)

### ○村民証

村内の公共施設や郵便局での身分確認に利用できる「東海村民証」を交付します。**【対象】**65歳以上の方 **【費用】**無料

## ご利用ください！ 地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けるために、心身の健康保持と生活安定に必要な援助や、保健・医療・福祉・介護の各種サービスの総合的な調整を行います。どうぞ、お気軽にご相談ください。

■問合せ 東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

# もしもの事態に備えて

「国民保護訓練に向けて」の特集を7月号から3回にわたり連載してきましたが、シリーズ最後となる今月号では、9月29日(金)に実施する「平成18年度茨城県国民保護訓練(原子力災害対処訓練)」について紹介します。

## 訓練の特徴

昨今の弾道ミサイルや国際テロ組織などによる武力攻撃に対し、危機管理の必要性が求められています。このため今年度は、平成16年に成立した「国民保護法」に基づき、現在、村で作成作業を進めている「東海村国民保護計画」を検証するとともに、国民保護のための措置に対する村民の皆さんの理解を深めていただくために、原子力災害対処訓練として国民保護訓練を実施します。

原子力施設を対象とした都道府県規模の国民保護訓練は、昨年11月に福井県で実施されたものに次ぎ国内で2例目となる訓練で、全国的にはなじみのないものです

が、県内外からの関心と注目度は高まりを見せています。

## 訓練の概要

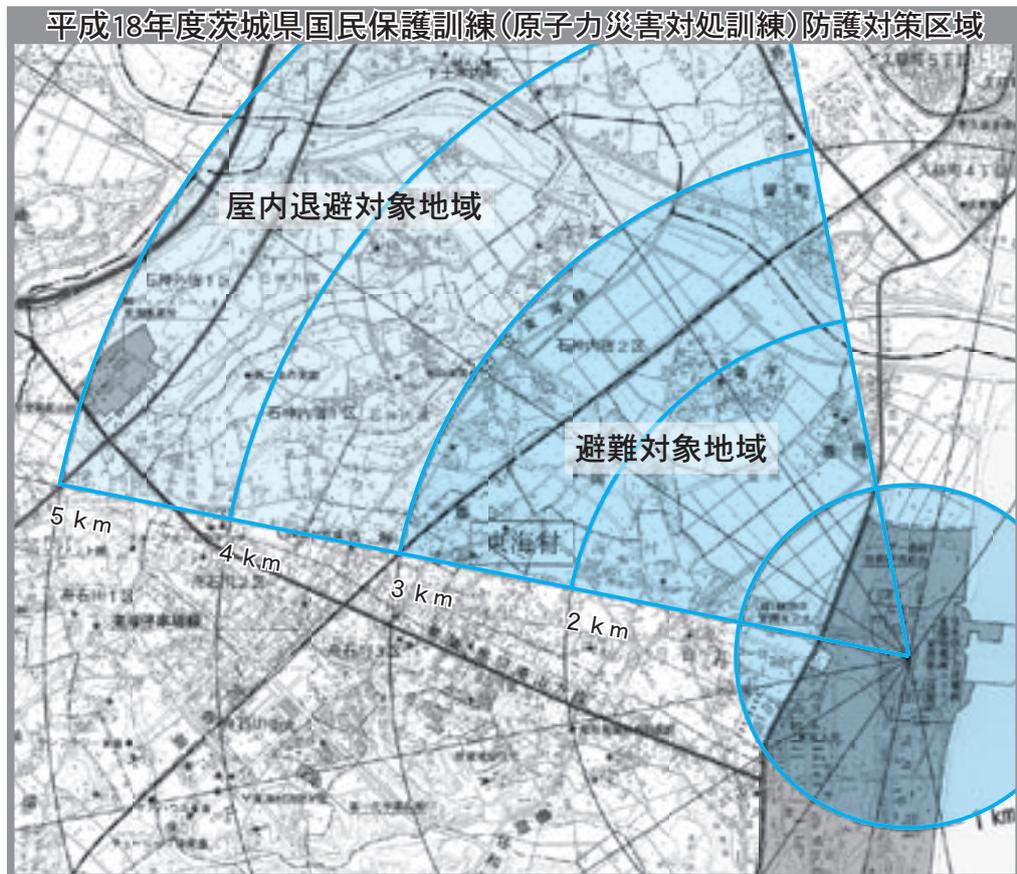
▼期 日 9月29日(金)  
 ▼時 間 午前7時から午後2時まで

▼主 催 内閣官房・茨城県・東海村・日立市・近隣7市町

▼対象事業所 日本原子力発電(株)東海第二発電所

▼訓練想定 東海第二発電所が国籍不明のテログループによる攻撃を受け、施設の一部が故障したことにより、放射性物質が放出される可能性が高くなったため、茨城県と東海村ほか近隣市町は緊急対処事態対策本部をそれぞれ設置、住民に対し避難の指示や救護などを行う。

▼訓練内容 異常事態発生通報訓練、緊急対処事態対策本部等設置運営訓練、住民等避難訓練、避難住民等救護訓練、災害対処訓練、緊急時情報伝達訓練、原子力事業所におけるテロ警戒訓練



# 茨城原子力50周年記念事業

わが国で初めて日本原子力研究所の立地が茨城県に決定して、今年で50周年を迎えることを記念し、茨城原子力50周年記念事業を開催します。これまでの茨城の原子力の歩みを紹介したり、サイエンスショーなどを行ったりします。ぜひ、ご来場ください。

## 茨城原子力50周年記念式典・講演会

- 期 日 10月20日(金)
- 時 間 午後1時30分～4時
- 場 所 東海文化センター
- 定 員 200人程度(応募多数の場合は抽選)
- 講 演 演題/「日本原子力政策の開始と発展とその未来について」 講師/中曽根康弘氏(元内閣総理大臣)
- 申し込み 9月30日(土)(当日消印有効)までに、往復はがきに代表者の住所・氏名・電話番号、代表者を含む参加者全員の氏名・年齢を記入の上、(社)茨城原子力協議会「記念式典・講演会」係(〒319-1112 東海村村松225-2)へ申し込みください。はがき1枚につき2人まで応募できます。

## 茨城原子力50周年記念フェア

テレビでおなじみの“杉山清志先生のサイエンスショー”と“北沢善一先生のサイエンス演芸”を行います。

- 期 日 10月21日(土)
- 時 間 **サイエンスショー**…①午前10時30分～11時30分 ②午後1時～2時  
**サイエンス演芸**…①午前11時40分～午後0時40分 ②午後2時10分～3時10分
- 場 所 東海文化センター
- 申し込み **サイエンスショー**…9月30日(土)(当日消印有効)までに、往復はがきに代表者の住所・氏名・電話番号、代表者を含む参加者全員の氏名・年齢、希望時間(①・②)を記入の上、(社)茨城原子力協議会「サイエンスショー」係(〒319-1112 東海村村松225-2)へ申し込みください(各750人を超えた場合は抽選)。はがき1枚につき5人まで応募できます。**サイエンス演芸**…当日整理券を配布します(定員は各180人)。

## その他

パネル展や農水産物の販売、着ぐるみ劇、スタンプラリーなどがあります。

## 問合せ

(社)茨城原子力協議会(☎282-3111)

### ▼住民等訓練参加者 白方、豊岡、岡、百塚、石神内宿2区、竹瓦、

亀下、原子力機構百塚および豊白地区内の住民と地域の施設関係者など約500人

### ▼救護所・避難所 東海村総合体育館、日立市水木交流センター

#### 訓練のポイント

①東海村国民保護計画(素案)の検証と実績反映：東海村国民保護協議会でまとめた「東海村国民保護計画」(素案)について、今回の訓練でその実効性を検証するとともに、今後の作成過程において訓練の成果と反省を盛り込みます。

### ②広域避難への取り組み：「平成16年度茨城県原子力総合防災訓練」に引き続き、2回目となる村外への広域避難を試み、茨城県、日立市および近隣市町、警察、自衛隊等との連携・協力についての実績を積むこととします。

### ③自家用車を使った災害時要援護者避難への取り組み：自然災害や原子力災害においては、地方自治体が用意した車両を使つての避難を原則としてきましたが、今回の訓練では、災害時要援護者の避難などについて、民生委員・児童委員や消防団、近

隣住民の協力を得て取り組んでいこうと考えています。

※自家用車による避難対象車両は、この訓練のために村から指定された住民の自家用車に限り

### ④交通規制の実施：住民の避難等を的確・迅速に行うための交通規制訓練として、29日の正午前後15分程度の時間帯に限り、避難経路となる村道小松原笠内線(はなみずき通り)の一部約1・5キロメートルの区間で一般車両の進入禁止と一方通行、信号操作による交通規制を実施する予定です。

東海第二発電所から半径1キロメートルの同心円内と北北西・北西・西北西の方向に向け67・5度の範囲で広がる3キロメートルまでを避難対象地域、同5キロメートルまでの区域を屋内退避対象地域とします(右図参照)。

#### 問合せ

訓練内容の詳細については、経済環境部原子力対策課原子力・防災係(☎282局1711 内線1519)へお問い合わせください。



# 村政への提案レター

## あなたの声をお聞かせください

- 村政に関する意見・要望・身近なことについての提言など、  
どしどしお寄せください。
- 「広報とうがい」で紹介する場合があります。
- この封書は、平成19年3月31日まで有効です。

封書は切手を張らずにポストに投函<sup>とうかん</sup>してください。

また、このレターはお互いの立場を尊重するものと考えていますので、必ず住所・氏名・電話番号を明記してください。無記名のものはお答えできません。

■問 合 せ 企画総務部自治推進課自治推進係 (☎282-1711 内線1341)

(11月13日に実施される住居表示により役場の所番地は変わりますが、このまま使用できます。)

きりとり線

料金受取人払

東海局承認

4

差出有効期間  
平成19年3月  
31日まで

(切手を張らずに  
お出しください)

3 1 9 - 1 1 9 0

東  
海  
村  
長  
行

〈受取人〉  
東海村大字白方一七四八番地一  
(東海村企画総務部自治推進課扱い)



## あなたの声を市政に

まちづくりのアイデア、身近な問題、みんなに  
提言したいこと、何でも結構です。

行政には目が届かない問題もあると思います。  
みんなが工夫すれば、解決できることも多いと思  
います。難しく考えないでどんな小さなことでも結構  
です。

みんなで支え合えるまちづくりのために、あなた  
の知恵をお貸してください。



※無記名にはお答えできません。必ずあなたの住所・氏名を書いてください。  
名前を伏せてほしい方は、氏名の後に「匿名希望」と書き加えてください。

(これは封書になりますので、切り取って投函<sup>とうかん</sup>してください。)

きりとり線

のりしろ

きりとり線

のりしろ

|    |    |      |  |    |
|----|----|------|--|----|
| 件名 |    | 住所   |  | 職業 |
|    |    | 東海村  |  |    |
| 年齢 | 氏名 | 電話番号 |  |    |
|    |    |      |  |    |

きりとり線

のりしろ



# 県政ふれあいバス 参加者募集

●対象 県内在住の15歳以上の方 ※中学生および県職員を除きます。

●定員 各コースとも30人 ※応募者多数の場合は抽選となります。

●参加費 無料

●その他 ①昼食や飲み物、筆記用具は各自で用意してください。②雨天決行とします。③同一コースへの複数のはがきによる申し込みはできません。

## 県政ふれあいコースA

●期日 10月20日(金)

●見学先 ひたちなかインフォメーションセンター、常陸那珂火力発電所

●発着場所 日立駅中央口前(午前8時40分出发、午後4時20分着)

## 県政ふれあいコースB

●期日 10月26日(木)

●見学先 茨城県原子力オフサイトセンター、大洗わくわく科学館

●発着場所 ①常陸大宮市役所(午前8時20分出发、午後4時50分着) ②水戸合同庁舎(午前9時20分出发、午後4時着)

## 申し込み・問合せ

9月29日(金)までに、往復はがきに希望コース、実施日、希望発着場所、参加者全員(はがき1枚につき4人まで)の住所・氏名・年齢・性別・職業(学年)・電話番号を記入の上、茨城県県北地方総合事務所県民生活課「県政ふれあいバス」係(〒310・0802 水戸市柵町1-3-1 ☎225局2490)へ申し込みください。

## 東海郵便局の集配業務が廃止に?...

過日、日本郵政公社は郵政民営化に向けて、全国の郵便局のうち、郵便物の集荷や配達業務(集配業務)を行っている集配局の再編計画を発表しました。それによると、東海郵便局は郵便、郵便貯金、簡易保険などの窓口サービスのみを専門に行う「無集配局」となり、郵便物の集配業務等の外務業務は行われなくなります。集配業務が行われなくなると、営業時間外に郵便物や書留の受け取りなどができる「時間外窓口」が原則廃止されます。また、ひたちなか郵便局(集配局)が集配業務を行うことになるため、郵便物が届く時間が遅くなることなどが想定されます。

村としては、これら郵便サービスの低下が予想されることから、村議会および村自治会連合会とともに、集配局の再編計画の見直しを求め、東海郵便局の集配業務存続を日本郵政公社に対して要求しているところです。



※役場敷地内に懸垂幕を設置しました。



祭りのオープニングを飾った勇壮な東海太鼓



## ● “ふるさとのまつり” に心躍る

8月5・6日、「第28回東海まつり」が盛大に開催されました。東海太鼓保存会による勇壮な演奏で幕を開けた5日、あでやかな東海音頭踊りや活気あふれるみこし、華やかな山車とともに軽快なはやしや威勢のいい掛け声が響きわたった、駅東大通りは大にぎわい。特設ステージでは、アマチュアバンドコンテストなども行われ、会場は熱気に包まれました。また、6日に阿漕ヶ浦公園で行われた花火大会では、60連発花火など約3,000発が打ち上げられ、夜空に美しく舞う大輪の華が多くの来場者を魅了していました。



夜空に舞う大輪の華



パレードを彩る優美な東海音頭



活気あふれる青年会みこし



熱唱“マシヨタツ回ウコンサート”



「祭りほ楽しい！」



「こんなに上手に使えるよ」



身振り手振りを交えて

### ●今年もアイダホフォールズ市の学生訪問団が来村！

7月28日から8月6日までの10日間にわたり、姉妹都市交流25周年を迎えたアメリカ合衆国アイダホフォールズ市の学生訪問団(学生13人、引率者3人)が村を訪れました。学生たちは村内の一般家庭にホームステイしながら、村のさまざまな行事に参加したり各種施設を見学したりするなど、異文化を見て触れてじかに体験。祭りでは、浴衣や法被を着て村民と一緒に踊ったりするなど、楽しみながら訪問団員として国際交流に大いに貢献し、それぞれに味わった感動や楽しかった思い出を胸に刻んでいたようです。



竹刃のプレゼントに超ご機嫌！



縁側で食べるトウモロコシは格別？



「一緒に遊ぼう！」



夢は「幸せ」



初めて剣道を体験



浴衣で踊って祭りに花を添えます

# 文芸とうかい

【俳句】

糊強き浴衣剥々袖通す

白方中央 柴田 一声

夏あざみ一輪挿しに収まりて

舟石川 舛井 愛子

足病むも我が家のばらに癒されて

外宿 照沼あや子

炎天下図書館出でて無帽悔い

村松 川崎 常義

暗闇坂共に通いし通学路

村松 正木 幹夫

夏山路最も丸き石ひろい

舟石川 佐藤 とよ

朝もやに紫陽花濡れし花しづく

豊白 中島エミ子

草取りの疲れを癒すスカシユリ

外宿 西山 純一

向日葵と萩が同居の異変かな

白方中央 根本 武

鬼灯の並びて楽しき帰省かな

白方中央 根本 怜子

茄子漬の菜にて秋暑の昼餼終ふ

村松 塙 耕太

【短歌】

四歳のひ孫の手紙判じ読むうえむき横むき小さき文字あり

船場 村上より子

指導者からのメッセージ

少年育成  
主 目 体 験 記  
PART. 78



ドッジボールを通して  
DO - sports Club 指導員  
舟石川 小林 敦

私がスポーツとしてのドッジボールに出合ったのは、現在高校2年生の息子が小学5年生のときでした。息子が小学校を卒業した後もチームを存続し、子どもたちとふれあいたい、卒業生がいつでも戻ってくることをできる場所にしておきたいとの思いから、指導者を続けてきました。また、卒業生が体育館を訪れてくれたり、体育館以外の場所でもあいさつをしたり、声を掛けたりしてくれることも、これまで続けていくことができた大きな要因です。

茨城県では、中学生・高校生、社会人の大会があり、卒業したメンバーでチームをつくって参加していました。社会人大会では、2部リーグではありますが、準優勝することができました。しかし、中学生・高校生大会はレベルが高く、大会前に行う数回の練習だけでは、満足のいく結果を残すことができませんでした。「定期的に練習をして、大会に出たい」。そんな声がメンバーから自然に発せられるようになり、中学1年生から高校2年生までの約20人でチームを結成し、今年から活動を開始しました。まだまだ手探り状態ではありますが、共に指導している大森コーチと常に心掛けていることは、メンバーが主体性を持った活動であることです。われわれコーチがすべてを決めてメンバーにやらせるのではなく、一人一人が自分たちで考え、行動するよう指導しています。

例えば、ボールの投げ方など技術的な質問があったときにも、ヒントとなるアドバイスは1つ2つだけにするようにしています。質問したメンバーからすれば、回答に不満を感じることもあると思いますが、アドバイスを受けている考え、行動することによって、主体性や積極性が身に付くのだと思います。また、さまざまな問題についてほかのメンバーと話し合うことで、協調性も育つと思います。ドッジボールは、年齢・性別を問わず楽しめる生涯スポーツの一つなので、今後もドッジボールを通して出会ったメンバーの成長を見守りながら、指導を続けていきたいと思っています。

広き空晴れたるけさは鉢の花明るく美し心も静か

船場 中井川しげ

おのずからこころ安らげり夕毎に蛙の音が青田にきこゆ

舟石川 小川志つ江

それぞれに良き名持ちたる幼子の悲惨なニュー

ス見つ切なし

我が家のテレビタベはずでして画面は常にスポーツばかり

内宿 富満ていこ

起きて見つ寝て見つ歌の如くにて一人となりし

外宿 高槌 すみ

軽やかにミニコンバイン妹は動かしおりて第二の人生

内宿 村上 文江

激動の昭和を生きし我れの手よしわしわにして今も現役

南台 根本内俊男

たまたまの土用二の丑暑くしてみんみん蟬のせわしげに鳴く

船場 舛井庫之助

駅東ちようちん触れしおみこしや金魚すくいに6日は花火

舟石川 工藤和一郎

恋人によりそう如き白き蝶一輪の百合かすかにゆらし

緑ヶ丘 佐藤 正

打ち上げて夜空に開く花の数見下ろすような上弦の月

外宿 小林美代子

じいちゃんの誕生日と言ひ孫きたるいつも幼きものは楽しき

照沼 佐藤 昇

拾い来しもみじ葉浮かべひとり風呂心あそべりこの夜われは

須和間 柴山 靖子

### 【川柳】

豊作かざわわざわわのうら田圃

白方中央 関口 満

### エッセー頑張る

## 今どきの青少年 VOL. 88



### 弓道を通して

東海南中学校 3年 井上 竜太郎  
船場

青い空、白い雲、緑の芝生、視線の先には的。震える手、苦しい…。しかし、ここで負けたら28メートル先の「アイツ」を貫くことはできない。弦を放れた矢は風を切り裂き、「パァン！」という音を立てた――。

僕は、東海南中学校弓道部の部長を務めています。われらが弓道部は、1年生22人、2年生13人、3年生21人の計56人で、顧問の園部先生や村の弓道連盟の方々のご指導の下、日々練習に励んでいます。ここだけの話ですが、部をまとめるのはとても大変でした。しかし、仲間の支えもあり、部員が「丸」となつて、第1の目標である「夢は大きく全国制覇！」に向けて突き進んでいます。

そもそも、僕が弓道を始めたくっかけは、弓を引く人の姿がとてもりりしく、格好良く見えたからです。その姿にあこがれ、小学3年生のときに弓道スポーツ少年団に入団しました。そこで弓道の楽しさや奥深さを学び、中学校では迷うことなく弓道部に入部しました。現在では、さらなる弓道の奥深さを学んでいます。これまでに学んだことの中には、「弓の持つ危険な側面」があります。弓は武器として生まれ、時代を重ねるごとに、弓に対する考え方も変わりました。現在では競技に使用されるようになりましたが、たとえ考え方が変わったとしても、現存する武器の一つであることに変わりはありません。最近、人に矢が刺さる事件が起きてしまったように、ほんの少しの油断が大きな事故につながる可能性もあります。「自分は、武器を扱っている人間だ」ということを自覚し、心にすきをつくらないようにしたいと思います。

僕たちの目標は、全国制覇です。「努力は人を裏切らない」という言葉のように、努力した分だけ結果はついてくると思うので、部員一同力を合わせて、先輩たちに恥じないような戦いをしていきます。そのために、部長として、残り少ない時間を無駄なく有効に使い、よりいっそう気合を入れていきたいと思っています。

全日本写真連盟ひたちなか支部第29回写真展  
9月17日(日)～23日(土)



※最終日は午後2時で閉館します。

ひたちなか市近辺の写真愛好家による集団です。季節ごとにそれぞれ被写体を求めて撮影してきた風景やスナップなど、1年間の力作を発表します。テーマを設けず、作者の感性が集結された作品を、ぜひご覧ください。

墨翠会水墨画展  
9月10日(日)～16日(土)



※最終日は午後2時で閉館します。

那珂市在住の水墨画を愛好する仲間が集まり、生涯学習の一環として20年来、講師に秋山晚翠さんを迎え、美しい風景や花鳥などを水墨画で表現したいと励んでいる団体です。日ごろの成果を作品として展示します。

STATION GALLERY

山崎秋人展  
10月8日(日)～21日(土)



※初日は午後1時に開館し、最終日は午後2時で閉館します。

わん状の凹型丸キャンバスや、木枠を組み合わせた半立体キャンバスなど、変形キャンバスに描かれた風景画を中心に展示します。絵画＝平面美術のイメージを変える新しい表現をご覧ください。

楽生会展  
9月24日(日)～30日(土)



※最終日は午後2時で閉館します。

生命の感動を表現する方法として、芸術の形式は多様に発揮されます。楽生会展はメンバー各自のオリジナルな創作品を発表する場としており、今回は、写真や書のほか、陶、木・金属など立体作品も展示します。

青少年センター(☎282局7049)

問合せ

罪から守るための活動にご協力ください。

皆さんも、「地域ぐるみ」で、子どもたちを犯す活動を行っ際に活躍することになります。

登下校途中の児童・生徒を狙った痛ましい事件が相次いで発生したことを受け、村内の学校関係者やPTAによる登下校時の付き添い活動に始まり、その後、すべての学区に自主防犯組織ができ、村を挙げて子どもたちを見守るような活動に発展してきました。



Safety Patrol car  
パトロールカーが  
子どもたちを見守ります

## 図書館トピックス

### 図書館を一部開館します

図書館は、天井の改修工事のため休館していましたが、館内の「多目的ルーム」で一部開館（火曜日から日曜日までの午前9時30分から午後5時まで）。ただし、月曜日、祝日は除くしました。業務を縮小しての開館ですが、新着本や視聴覚資料、雑誌、新聞の閲覧や貸し出し、返却ができます。

貸し出しについては、9月3日までは60冊まで3か月間でしたが、一部開館時は通常の冊数、期限となります。また、読み終えた貸し出し資料は、休館日や夜間でもブックポストへ返却してください。

なお、玄関前駐車場は工事のためご利用できませんので、東海南中学校側の駐車場をご利用ください。工事期間中は大変ご不便をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

### 「たんぼの会」によるおはなし会の開催場所の変更

図書館の改修工事に伴い、「たんぼの会」によるおはなし会が「コミュニティセンター」で開催します。

皆さん、お誘い合わせの上、ぜひご越しください。

▼日程等 9月16日(土)：白方コミュニティセンター 9月23日(土)：舟石川コミュニティセンター 10月7日(土)：中丸コミュニティセンター

- ▼時間 午後2時～3時
- ▼対象 幼児とその保護者
- ▼内容 絵本の読み聞かせ、手遊びなど
- ▼その他 各コミュニティセンターの図書コーナーで行います。事前の申し込みなどが必要ありません。

### 本村の郷土史料を紹介します



本村の郷土史料『東海村文書史料 照沼家・野上家』を紹介します。この史料は、平成9年に開講した中央公民館講座の一つである古文書講座の受講者が講師の指導の下、10年間にわたり解読を続け、その

の解読した成果を集成させたもので、村教育委員会が東海村発足50周年を記念して発行しました。

本村に伝わる天保年間(1830～1843)から御山横目を勤めた照沼市郎左衛門の記録と野上家の虚空蔵堂正別当龍蔵院文書の原文と解読文を同ページに上下対比させて掲載し、古文書を学ぶ人に分かりやすく配慮されています。いにしえの本村の様子に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

### 休館日

9月11日(月)・18日(月)  
19日(火)・23日(土)  
25日(月)  
10月2日(月)・9日(月)  
10日(火)

## 国民年金 年金制度の申請 だより 期限の延長

平成18年7月の国民年金制度改正により、「生納付特例制度」および「保険料免除制度」、「若年者納付猶予制度」の申請期限が、平成17年度分に限り、平成18年10月まで延長されました。

### 学生納付特例制度

高等学校、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校などに在学する20歳以上の学生で、本人の平成16年度の所得が118万円以下の方が対象となります。

申請手続きは、「国民年金保険料学生納付特例申請書」に必要事項を記入し、学生証、年金手帳などを持参の上、国保年金係へ提出してください。

### 保険料免除制度および若年者納付猶予制度

保険料免除制度は、世帯主、本人および配偶者のそれぞれの所得、若年者納付猶予制度は本人および配偶者のそれぞれの所得が基準額以下の方が対象となります。

なお、平成17年4月から6月分は平成15年度の所得、平成17年7月から平成18年6月分は平成16年度の所得により審査されます。

申請手続きは、「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」に必要事項を記入し、年金手帳などを持参の上、国保年金係へ提出してください。

### 問合せ

福祉部保健年金課国保年金係(☎282局1711  
内線1133)

## 人口と世帯数

| 平成 18 年 8 月 1 日現在 |           |      |
|-------------------|-----------|------|
| 前月比               |           |      |
| 世帯数               | 13,234 世帯 | + 41 |
| 総人口               | 35,878 人  | + 82 |
| 男                 | 17,995 人  | + 39 |
| 女                 | 17,883 人  | + 43 |

## 役場の電話番号

☎ 282-1711 (代表)

9・10号/お知らせ



## 子育て支援事業

### 「こどもの森親子ランド」会員募集

- 日 時 毎月第3木曜日 午前9時～11時
- 場 所 サンフラワーこどもの森保育園
- 対 象 0歳児から就学前までの児童とその親(先着40組)
- 内 容 リトミック、おもちゃ作りなど
- 参加費 100円/月
- その他 ①平成18年度後期(3月まで)会員の募集です。②参加費は一括納入となります。
- 申し込み・問合せ 9月12日(火)から、サンフラワーこどもの森保育園(☎287-7111)へ申し込みください。

### 「中国語を学ぶ会」 会員募集

#### 初級講座

- 期 日 毎週金曜日
- 時 間 午後6時～6時50分
- 場 所 中央公民館
- 対 象 中学生以上で、中国語の発音を学んだことがある方
- 定 員 先着30人
- 受講料 500円/回

#### 中級講座

- 期 日 毎週金曜日
- 時 間 午後7時～9時
- 場 所 中央公民館
- 対 象 中学生以上で、中国語初級程度の学力がある方
- 定 員 先着30人
- 受講料 1,000円/回

#### 講 師

高建華さん(常陽藝文センター常任講師)

#### 申し込み・問合せ

篠原遥さん(☎282-1460)

## 募集

### 社会福祉協議会に関する資料を集めています!

社会福祉協議会は、今年で設立50周年を迎えました。これに伴い、記念誌を作成していますが、社会福祉協議会の事業に関する写真や資料など、特に、昭和31年から61年ころの資料が不足しています。写真や資料をお持ちの方は、ぜひお寄せください。なお、お寄せいただいた写真や資料は、必ず返却します。

■問 合 せ 社会福祉協議会(☎282-2804)

### 秋のチャリティーゴルフ大会 参加者募集

- 期 日 10月12日(木)
- 場 所 ザ・オーシャンゴルフクラブ(日立市小木津町771-1)
- 対 象 村内在住・在勤の方
- プレー費 5,000円/人(セルフ、食事付き)
- 参加費 2,000円/人
- 申し込み・問合せ 9月22日(金)までに、参加費を添えて総合体育館(☎283-0673)へ申し込みください。

### 親子日帰り研修会参加者募集

- 日 時 10月15日(日) 午前8時集合(ふれあいの森公園駐車場)
- 目 的 地 那須ハイランドパーク
- 対 象 村内在住の母子家庭の親子
- 定 員 35人(応募者多数の場合は抽選)
- 参加費 1,000円/世帯(入場券・昼食代を含む) ※園内の乗り物代は自己負担となります。
- 申し込み・問合せ 9月22日(金)までに、境洋子さん(東海村母子寡婦福祉会会長 ☎282-4817)へ申し込みください。

## 「東海村古文書を学ぶ会」会員募集

照沼家文書・天保4年の隠密御用留について  
学んでみませんか。

- 活動日 10月から平成19年3月までの毎月  
第1・3土曜日
- 時間 午前10時～11時30分
- 場所 中央公民館
- 対象 村内在住の方(50人)
- 会費 1,000円/月
- 申し込み・問合せ 佐藤美智子さん(☎283-1541)

## 9月の休日診療日程

|        |                             |          |
|--------|-----------------------------|----------|
| 診療時間   | 午前9時30分～正午、午後1時～2時          |          |
| 問合せ    | 救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199) |          |
| 期日     | 病医院名                        | 電話番号     |
| 10日(日) | 尾形クリニック                     | 282-4781 |
| 17日(日) | 村立東海病院                      | 282-2188 |
| 18日(月) | 茨城東病院                       | 282-1151 |
| 23日(土) | 石井整形外科クリニック                 | 270-5141 |
| 24日(日) | 武藤小児クリニック                   | 282-7722 |

## 「とうかい環境フェスタ」の 展示ブース出展団体を募集します

「食から考える環境問題」をメインテーマに開催する「とうかい環境フェスタ」に、展示ブースを出展する団体および企業を募集します。

- 期日 平成19年2月24日(土)
- 時間 午前9時～午後3時
- 場所 総合体育館
- その他 応募団体多数の場合は、メインテーマに沿ったブースを出展する団体を優先します。
- 申し込み・問合せ 9月29日(金)までに、経済環境部環境政策課環境計画推進係(内線1454)へ申し込みください。

## 脳骨筋健康体操教室 参加者募集

脳を刺激し活性化させながら、筋力アップを図る脳骨筋健康体操教室を開催します。お気軽にご参加ください。



- 期日 10月3日(火)・10日(火)・17日(火)・31日(火)、11月14日(火)・21日(火)、12月5日(火)、平成19年1月16日(火)・23日(火)、2月6日(火)・13日(火)・20日(火)、3月6日(火)・13日(火)・20日(火) ※全15回
- 時間 Aクラス…午前11時～正午 Bクラス…午後1時30分～2時30分
- 場所 総合福祉センター「絆」
- 対象 村内在住のおおむね65歳以上の方
- 定員 各クラスとも先着40人
- 参加費 1,500円(15回)
- その他 初参加の方を優先します。
- 申し込み・問合せ 9月16日(土)までに、高齢者センター(☎282-4300)へ直接申し込みください。

## 水中体操教室参加者募集

### 健康維持コース

3つのクラスに分けて行います。

- 期間 前半…10月2日(月)から12月16日(土)までの週1回または2回 後半…平成19年1月6日(土)から3月19日(月)までの週1回
- 対象 ①村内在住のおおむね65歳以上の方 ②村内在住の40歳以上の方
- 日程等

| 対象 | クラス | 曜日  | 時間         | 定員    |
|----|-----|-----|------------|-------|
| ①  | 1組  | 月・金 | 9:30～10:30 | 先着13人 |
| ①  | 2組  | 木   | 9:30～10:30 | 先着13人 |
| ②  | 土曜  | 土   | 9:30～10:30 | 先着13人 |

- 参加費 1組/前半…6,000円(20回) 後半…3,000円(10回) 2組・土曜/前半…3,000円(10回) 後半…3,000円(10回)

### リハビリテーションコース

2つのクラスに分けて行います。

- 期間 リハビリテーション1組/前半…10月2日から12月11日までの毎週月曜日 後半…平成19年1月15日から3月19日までの毎週月曜日 リハビリテーション2組/前半…10月5日から12月14日までの毎週木曜日 後半…平成19年1月11日から3月15日までの毎週木曜日
- 時間 午後1時～2時
- 対象 村内在住の40歳以上で、障がいがあり、機能回復訓練を希望する方
- 定員 各クラスとも若干名
- 参加費 前・後半とも3,000円(10回)

### 場所

総合福祉センター内機能回復プール

### 内容

水中でのウォーキングや体操など

### その他

①初参加の方を優先します。②参加費は前・後半に分けて支払うことになります。

### 申し込み・問合せ

9月16日(土)までに、高齢者センター(☎282-4300)へ直接申し込みください。なお、受け付けの際、簡単な問診を行います。

## 大好きいばらき動物愛護フェスティバル2006

- 期 日 9月23日(土)
- 時 間 午前10時～午後2時
- 場 所 三の丸庁舎(水戸市三の丸1-5-38)
- 内 容 動物の正しい飼い方展、子犬の譲渡(予約制)、動物ふれあいコーナー、動物なんでも相談ほか ※子犬の譲渡は、事前に申し込みが必要となります。
- 申し込み・問合せ 茨城県動物指導センター(☎0296-72-1200)

## 「障害者就職面接会」開催

茨城労働局、茨城県、ハローワークでは、障がい者の就職機会の拡大を図るため、「障害者就職面接会」を開催します。

- 期 日 9月29日(金)
- 時 間 午後1時～3時30分
- 場 所 ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-1)
- 申し込み・問合せ ハローワーク水戸(☎231-6221)

## 内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、旧軍人等で恩給を受けていない方(遺族の方も含む)、および終戦に伴い、日本以外の地域から引き揚げてこられた方に感謝の念を示すために、内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。

- 申し込み 福祉部社会福祉課に備え付けの用紙に必要事項を記入の上、独立行政法人平和祈念事業特別基金(〒163-0231 東京都新宿区西新宿2-6-1)へ申し込みください。
- 問合せ 福祉部社会福祉課地域福祉係(内線1167)、独立行政法人平和祈念事業特別基金(☎0120-234-933 ホームページ<http://www.heiwa.go.jp/>)

## 「茨城ハウジングシンポジウム2006」を開催します

茨城ゆとりある住生活推進協議会では、10月の住宅月間に合わせて、「茨城ハウジングシンポジウム2006」を開催します。さまざまなリフォーム術や、新潟県中越地震の災害報告を踏まえての安心できる住まいづくりについて学んでみませんか。

- 日 時 10月14日(土) 午後1時～4時
- 場 所 つくば国際会議場(つくば市竹園2-20-3)
- 講 師 辰巳琢郎さん(俳優)、戸田巧さん((社)日本建築構造技術者協会茨城クラブ代表)
- 定 員 先着300人
- 入 場 料 無料
- 申し込み・問合せ 9月30日(土)まで(当日消印有効)に、代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数を明記の上、はがき、ファクシミリまたは電子メールで、茨城県土木部都市局住宅課(〒310-8555 水戸市笠原町978-6 ☎301-4759 FAX301-4779 電子メールjutaku-shido@pref.ibaraki.lg.jp)へ申し込みください。

## 地域に福祉を築こう講演会 参加者募集

住み慣れた地域の中で、安心して暮らしたい。そんな願いを実現するまちづくりについて、共に考えてみませんか。ぜひ、ご参加ください。

- 期 日 9月30日(土)
- 時 間 午前10時～正午 ※午前9時30分受付開始
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 内 容 ①基調報告/「地区社協組織化進捗状況について」 ②講演/演題…「これが小地域福祉活動の醍醐味！」講師…小島セツ子さん(東京都社会福祉協議会特別研究員)
- 定 員 先着200人
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 9月26日(火)までに、社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

## エトセトラ

## 子育て支援事業「ハッピーランド」を開催します

絵本や紙芝居を楽しんだり、戸外で自然と戯れたりして、親子で楽しい時間を過ごしてみませんか。

### ■日程等

| 期 日       | 場 所           |
|-----------|---------------|
| 9月20日(水)  | 村松コミュニティセンター  |
| 10月18日(水) | 石神コミュニティセンター  |
| 11月15日(水) | 舟石川コミュニティセンター |

- 時 間 午前10時～11時
- 対 象 村内在住の就学前の児童とその親
- 問 合 せ 地域子育て支援センター(百塚保育園内 ☎270-5660)

## 児童手当について

児童手当法の改正により、児童手当の支給対象年齢が小学校修了前(12歳到達後最初の3月31日)までに拡大されるとともに、所得制限が引き上げられました。支給対象要件に該当する方で、まだ申請をしていない方は、平成18年4月1日にさかのぼって支給されますので、9月29日(金)までに、福祉部社会福祉課児童福祉係へ申請してください。

■問合せ 福祉部社会福祉課児童福祉係(内線1169)

費用  
無料

## 検診の結果説明会を開催します

6月から8月にかけて実施した村の総合検診の結果説明会を行います。基本健康診査における検査値の読み方や生活習慣病、メタボリックシンドロームについて、医師が説明しますので、ぜひご来場ください。

■日時 9月20日(水) 午後1時30分から

■場所 総合福祉センター「絆」

■その他 ①予約制保育サービス(無料)があります。②検診結果通知書をご持参ください。

■申し込み・問合せ 保健センター(☎282-2797)

費用  
無料

## 家族交流会を開催します

- 期 日 9月15日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 対 象 村内在住で、家庭に心の病気を持つ方がいる家族
- 内 容 懇談、意見交換
- 申し込み・問合せ 福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1136)

## 事業所・企業統計調査にご協力ください

事業所・企業統計調査は、すべての事業所が対象となる大規模な調査で、日本のすべての産業を包括的にとらえる重要な役割を担うものです。9月下旬から、調査員証を携行した調査員が各事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

■問合せ 企画総務部企画財政課企画調整係(内線1335)

## となりのまちから イベントガイド

### 水戸市 ● 第30回世界オセロ選手権大会

第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006」協賛イベントとして、10月6日(金)から8日(日)まで、オセロの発祥地である水戸市で「第30回世界オセロ選手権大会」を開催します。

#### 出張オセロミュージアム

- ◆期 日 10月8日(日)
- ◆場 所 県民文化センター
- ◆内 容 世界オセロ選手権大会決勝戦の生中継、オセロの歴史の紹介など

#### 天下一オセロ大会 in MITO ～世界の強豪にチャレンジ!～

水戸市内の各所に設けられたオセロブースで、世界選手権出場選手など、世界や日本の各地から集まった強豪たちとオセロを打つことができます。世界レベルのオセロを体験してみませんか。

- ◆期 日 10月9日(月)
- ◆場 所 水戸駅周辺から大工町までの各所

#### 問合せ

火曜日から土曜日に、水戸オセロプロジェクトいばらき推進委員会事務局(☎224-0906)へお問い合わせください。

## クラシックコンサート

### 「斎藤雅広とその仲間たち 名曲セレクションⅠ・Ⅱ」

- 期 日 11月19日(日)
- 場 所 東海文化センター
- 出演者 斎藤雅広さん(ピアノ奏者)、家田紀子さん(ソプラノ歌手)、山本祐ノ介さん(チェロ奏者)



#### 名曲セレクションⅠ～親子で楽しむピアノコンサート～

- 時 間 午前11時開演
- 入 場 料 大人 / 1,500円 中学生以下 / 500円 ※全席指定
- そ の 他 小さなお子さんでも、座席が必要な場合は入場券が必要となります。

#### 名曲セレクションⅡ～斎藤雅広ピアノコンサート～

- 時 間 午後3時開演
- 入 場 料 2,000円 ※全席指定
- そ の 他 ①未就学児は入場することができません。②託児サービス(1,000円/人)がありますので、希望する方は11月12日(日)までに申し込みください。

#### 申し込み・問合せ

9月16日(土)の午前9時から、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)で窓口販売を行います。なお、残券がある場合のみ、午後1時から電話予約を受け付けます。



母石川 幼稚園 ● 森下 桃ちゃん

### かえるのおみこし

幼稚園の夏祭りで、お友達とかえるのおみこしを担いだときの様子を描いてくれた桃ちゃん(5歳)。

「少し重たかったけど、みんなでおみこしを担いで楽しかったよ!」と元気に話してくれました。

# ぼくの夢 Dream-66 わたしの夢



夢は…。 “盲導犬訓練士”

村松小学校6年 ● 大内雄斗

ぼくの将来の夢は、盲導犬訓練士になることです。そのきっかけは授業で盲導犬を必要としている人がたくさんいるということを知ったからです。

ぼくたちは当たり前のように目が見えますが、世の中には目が見えない人もたくさんいます。そこで活躍するのが盲導犬です。でも、欲しがっている人と盲導犬の数には大きな差があり、さらに、盲導犬を育てるには多くの人たちの愛情と日数がかかります。

もう1つのきっかけは、ぼくの父と母は体の不自由な人たちの学校の先生です。ぼくもそのような人たちを助ける仕事がしたいと思いました。盲導犬訓練士と簡単に言ってもこの仕事は生き物が相手なので、根気を必要とし、大変な仕事です。でも、ぼくは何よりも犬が好きだし、大変な分だけ人の役に立てるのだと思います。だから、立派な訓練士を目指して頑張ります。

## わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」  
わたなべ ともみ  
渡辺 智美



わが家の長女・美香は、小学2年生。二女・枝里香は、小学1年生。「年子で大変でしょう」とよく言われました。でも私は、あまりそう思ったことはありません。年が近い分、考えていることにあまり違いが無いようで、小さなころから2人で仲良く遊んでいるのを見ると、年子で良かったと思うくらいです。出産後も仕事を続けていた私にとっては、家に帰ってきたときに2人で遊んでいてくれると、とても助かりました。

小さなころから面倒見が良かった美香は、枝里香が生まれたときからお姉さんぶりを発揮していました。枝里香がベビーベッドで泣いていると、2歳にもならないのに、抱っこしてあやしたり、おむつを替えていたりすることもありました。

そんな美香をすっかり頼りきっている枝里香。保育園では、泣きながら美香の教室に駆け込むこともありました。また、美香が卒園するときは寂しくて寂しくて情緒不安定になったこともあります。

小学生になった2人は、最近、私の仕事に対して理解を示すようになってきました。「今日は残業? 病院にお泊まりね」と言いながら、登校していきます。学校の準備、宿題も2人で協力してやっているようです。仕事を持っていてあげられる時間が少ない私ですが、休みの日には、水戸ホーリーホックの試合を見に行き、親子で応援を楽しんでいます。子どもたちもそれぞれ好きな選手がいて、「頑張ってる!」と応援しています。勝ったときには、「良かったね!」と喜んだり、負けたときには、「何で勝てないんだろうね」と落ち込んだり…。

今後、子どもたちは大きくなるごとに、いろいろな壁にぶつかってしまふことがきっとあるでしょう。そんなときは、たくさん話を聞いて、何がいけないのか、どうすればうまくいくのかを一緒に考えていきたいと思えます。また、そんなときこそ、助け合える、そして、「枝里香が妹で良かった」、「美香がお姉ちゃん良かった」と思える姉妹でいてほしいと願っています。